



カメラスケッチ

市内各地で開催された
イベントや出来事をお届けします

名立よもぎほっこりフェスタ



3月19日㊟～25日㊟ うみてらす名立（名立区名立大町）

もぐさの全国有数の産地である名立区。約3千人が来場し、もぐさや原料のよもぎを使った体験を楽しみました。テントサウナでは、香りと蒸気に癒され、外気浴でととのう参加者の姿が見られました。

共生ステージ「華響」



3月22日㊟ はーとぴあ中郷（中郷区二本木）

音楽やダンスなどを通して、共生や生きがいを呼びかけるイベントが開催されました。さまざまな世代の出演者と観客が感動を共有し、地域のつながりを改めて感じる機会となりました。

儀明川夜桜らいとあっぷ



3月27日㊟～4月12日㊟ 儀明川沿い（本町4、5）

儀明川のほとりに、450mに渡って咲くコヒガンザクラ。淡いピンク色の桜がライトアップされた幻想的な雰囲気、立ち寄った人は思わずカメラを向けていました。

坂田池観桜会



4月1日㊟～15日㊟ 坂田池（柿崎区上下浜）

ソメイヨシノや陽光桜などが満開となり、天候に恵まれた中、12店の露店のほか、バンド演奏やじゃんけん大会、ビンゴ大会などの催し物を大勢の皆さんが楽しんでいました。

坂口謹一郎博士と酒とつばきの祭典



4月1日㊟～21日㊟ 坂口記念館（頸城区鶉ノ木）

応用微生物学の世界的権威で、「酒の博士」としても知られる坂口博士が愛した雪椿。その開花に合わせて、雪椿の苗木販売などが行われ、訪れた人は庭に咲くさまざまなツバキを觀賞していました。

第101回 高田城址公園観桜会



4月3日㊟～19日㊟ 高田城址公園

約4000本の桜が咲き誇る中、来場者は思い思いに過ごしていました。毎年恒例の観桜会神輿渡御には、県内外から約200人の担ぎ手が参加し、観桜会を盛り上げました。